

# 風水害に備えて

9月1日は「防災の日」

近年、局地的・短時間的に多量の雨が降る集中豪雨や大型台風による、河川の氾濫・道路冠水・浸水被害が多く発生しています。風水害から自分や家族の身を守るため、日頃から対策をとりましょう。

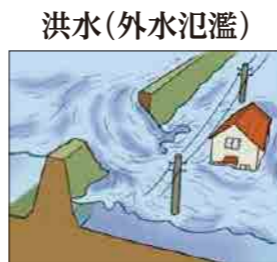
## 内水氾濫と洪水(外水氾濫)

降った雨を処理できず、建物や土地、道路が浸水することを内水氾濫といいます。洪水と比べて、浸水規模は小さいですが、周辺よりも低い平地などで発生しやすい特徴があります。

洪水(外水氾濫)は、河川の堤防から水が溢れる又は破堤して、建物や土地、道路が冠水することをいいます。洪水が発生すると広い範囲が浸水して、大規模な被害が発生する恐れがあるので、特に注意が必要です。



大雨が降ると川の水位が上がり、排水されにくくなり、下水道などが溢れてしまいます。



崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、家などに襲い掛かります。

## 避難情報・とるべき行動

警戒レベル4までに必ず避難

警戒レベル	避難情報等	とるべき行動	河川の水位
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!	氾濫発生
<警戒レベル4までに必ず避難!>			
4	避難指示	危険な場所から全員避難	氾濫危険水位
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	避難判断水位
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	自らの避難行動を確認	氾濫注意水位
1	早期注意情報(気象庁)	災害への心構えを高める	水防団待機水位

## 避難の種類

### 立ち退き避難(水平避難)

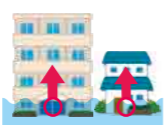
避難行動の基本は立ち退き避難



指定緊急避難場所、安全な親戚・知人宅

### 屋内安全確保(垂直避難)

上層階への移動や高層階にとどまることにより安全が確保できる場合



自宅で安全確保ができる場合

### 緊急安全確保

逃げ遅れた場合や立ち退き避難を安全にできない場合



自宅内もしくは近隣の建物へ緊急的な上階移動

## 避難する時の注意点

### 危険な場所は避けて避難しましょう!

アンダーパス、崖地、堤防、橋などを通るのは危険です。近道であっても避けましょう。

### マンホールに注意しましょう!

フタが外れる場合があります。杖や棒などで足元を確認しましょう。

### 歩ける深さに注意しましょう!

浸水時に歩ける深さは、ひざの高さ程度までです。水かさが腰までであると疲労しやすく、流速がある場合は20cm位の水かさでも危険です。高い場所で救援を待ちましょう。

## 雨の強さと降り方(1時間雨量)

※局地的大雨などにより20~30mmの雨でも市街地では冠水する場合があります。

10~20mm やや強い雨	20~30mm 強い雨	30~40mm 激しい雨	50~80mm 非常に激しい雨	80mm以上 猛烈な雨
地面一面に水たまりができ、話声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。	土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。小河川の氾濫や、崖崩れの心配もあります。	バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れ、崖崩れが起こりやすくなります。道路規制も行われます。避難の準備を。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小河川の氾濫し、水害発生の可能性が高まります。	息苦しくなるような圧迫感で、恐怖を感じます。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。

## 日頃からできること

### ハザードマップを確認しよう!

洪水・高潮・津波のハザードマップと防災ガイドブックを各世帯に配布しています。避難先や避難ルートなどを確認しましょう。



防災マップ



### 風水害に備えてチェックしよう!

- 家の周りを点検し、暴風で飛ばされたり倒れやすいものは家の中へ入れる。
- 屋根瓦、庭木、雨戸などを補強する。
- 停電に備えて非常用ロウソク、防水マッチ、懐中電灯、携帯ラジオ等を用意する。
- いつでも避難できるように非常持出品を準備する。

### 防災情報を収集しよう!

#### 防災無線・個別受信機

避難情報など屋外スピーカーや個別受信機から音声でお伝えします。個別受信機は無償貸与しています。

#### 川越町メール配信サービス

メールアドレスを登録することで町からの情報を受け取れます。



#### 川越町公式LINE

友だち登録をすることで、町からの情報や町ホームページ、ハザードマップにアクセスできます。



#### 気象庁【あなたの町の防災情報】

表示するコンテンツのカスタマイズやお住いの市町村を設定することで、防災情報をまとめて確認することができます。



### 備蓄しよう!

町では1週間分の水と食料を備蓄するよう推奨しています。賞味期限の長い食料を多めに買い、期限の近いものから消費し、その分を買い足す「ローリングストック方式」を活用して消費と備蓄をバランスよく行いましょう。



#### 【例】

- 食料・飲料水 飲料水(1人1日3リットル)、缶詰、乾パン等
- 燃料・生活用品 卓上コンロ、簡易トイレ等